

10/17(木)19:00~朝日さくら小学校_学校統合説明会(会議録要約)

於:朝日さくら小学校

参加者:PTA・保育園保護者21人(小19・保2)、学校2人 計23人

市教委 資料により説明。

朝日地域の学校統合は当初2段階であった。【資料2】のとおり、6/27~7/2にかけて、【I統合検討会】(朝日さくら小は説明会)を開催し、おおむね合意をいただき、次の段階である『小川小・朝日みどり小【II合同統合検討会】』を開催した。

この場で、

- ・「学校がなくなる地域は寂しくなるのは当然だが、地域の事情よりも、まず子ども達のことを優先に考えて考えていきませんか」
- ・「また3校で検討していった方がよいのではないか」
- ・「朝日中学校に小中連携校のような形で3校同時に入れたいか」
- ・「これまで2段階が良いか悪いかでの選択肢しかなかったものなので3校同時が可能なのであれば、それも含めて検討したい」
- ・「令和9年度で3校が同時にできれば一番良い」

結果、3校同時に可能なかどうかを教育委員会で再検討して、可能なのであれば、さくら小学校側に再度意向を伺うことになった。

もともと朝日地域のこの2段階という統合計画については、統合してもまた、児童数の減少が著しくて、学級数が減るため、校舎の増築などは行わない方向で、現存の施設をそのまま使っていこうという段階の計画であった。

検討し、さくら小学校と小川小学校については教室数が8部屋。みどり小は10部屋あり、必然的に施設はみどり小学校にて確認した。

仮に令和9年度に3校同時の統合というところであれば、この時点で12学級部屋数が必要になり、2部屋が不足する。増設はせず、改装によることで財政当局からやむを得ない見解を頂いた。

これにより、みどり小学校を改装することにより2部屋が確保でき3校同時が可能となってきたというところで、この度、さくら小学校関係保護者にご意見を伺うため開催した。

次に教室の様子について、画像(みどり小パターンA・B、さくら小、神納小)人数規模によるそれぞれの状況を確認。

最後に、【資料3】により、さくら小から見た2段階と3校同時の想定される状況を説明し、質疑に入る。

《質問・意見及び回答内容》

参加者 8月27日の小川小学校朝日みどり小学校の統合検討会の資料はもらったが、7月1日さくら小説明会の会議録はないのか。同じ熱量で均等に情報提供してもらわないと困る。さくら小の件がないがしろにされているように感じる。また、資料に了承したとあるが、了承していないのではないのか。

市教委 さくら小の前回会議録の未配付についてお詫び申し上げます。
一応、小川小学校みどり小学校合同検討会には口頭だが、さくら小説明会のご意見を紹介させていただいた。

了承の件は、前回説明会時に、個人的には2段階に納得しない話はありませんでしたが、全体のこの場での総意としては、次の一応2段階の学校統合で進めさせていただくということの了解は教育委員会としてはいただいたと判断したので、小川小みどり小の合同検討会に進ませていただいた。決してさくら小学校の皆さんのお考え、要望をないがしろにしたという気持ちは持っておりませんのでご了解いただきたい。

市教委 前回の完全な同意を得てないまま進んでしまったというところをご指摘いただいたのだと思います。そこで次の段階へ一旦進んだんですが、小川小学校みどり小学校で意見が出て、もう一度さくら小学校にも声掛けしてみろという状況になったので、部屋数の関係やそれらを教育委員会で再度検討しました。半歩戻って伺った。どういう風なご判断いただけるのか、少しまた議論をお願いしたい。

参加者 (資料の2、中ほどから)現在、みどり小学校10部屋数取れる。もう1つ、朝日中学校15とあるが、それは中学校にも入るかを検討したということか。

市教委 小川・朝日みどり合同検討会で意見が出た、朝日中でも検討をした。
令和9年度時点で中学校施設を見ると、中学校で8教室、小学校で12教室20教室必要になる想定。5教室が不足する。これには内装の改装だけでは対応できなく、また教務室や校長室も不足になってくることで、増築については厳しいとの検討をさせていただいた。また給食にしても、先生方や調理員も含むと生徒児童数の1.2倍くらいの食数になる。食中毒や衛生管理面から1学校1調理施設からの供給が原則であり、高南共同調理場その人数規模には賄えない施設面・給食の面からも朝日中学校は難しいなという結果であります。

参加者 前回の小川小学校とみどり小学校合同検討会時も話が出ていたが、中学校に関しては、厳しいと解釈して良いという事か。

市教委 厳しいという返事をしたいと思っている。
経過説明は、このさくら小学校さんでの説明会を受けて、2段階か3校同時かを決定して、今度2回目の小川小・朝日みどり小合同統合検討会を開催時に説明する。
なお、小川小・朝日みどり小への情報提供については、みどり小学校であれば、可能性が出てきましたというところを、合同の構成員の方々に文書で連絡しています。

参加者 さっきから聞いていると、財政状況は厳しいのはわかるが、これからの子ども達の未来に投資しないで何に投資するのか。今教育長さんも来てますけど、教育部門の長

であれば、きつい予算からでも引っ張ってくるのが、長たる仕事であって、予算がないから今のあるものだけ、これでしかできない。既定路線これです。ただそれだけにしか聞こえない。

この説明だと、もうその路線しかないんですっていう説明しかしてないので。すべてをフラットに考えて、選択肢があってどれが一番いいかを考えるのが通常ではないか。予算かけられないこの施設でしかありません。それはおかしいんじゃないですか。

市教委 その可能性を朝日みどり小学校の校舎を使えば、ある程度の予算をかければできるのではないかということで、今回説明に上がってる。その他どこにどのようなお金をかければもっといい環境を整えられるっていうお考えなのでしょうか。よりよい案をお聞かせ願えればありがたいです。

参加者 中学校という選択肢もある中で、これはできないですというのではなく、どうやったらできるんだって考えることも大事なんじゃないか。せっかく今ここに案が出てるのに、できませんって言われれば、1択しかないわけで。規定の施行。そうではなくて、せっかく選択肢があるんだから、じゃあ、そこはどうやったらどのぐらいやったら出来るのか、そういう説明があるべきなのではないか。

市教委 中学校を使えるように、例えばすべきだと。そういう、例えばですけど、そういうのも排除するなど。

参加者 そうです。だからこの配布していただいた、これを見てもそういう意見もあるわけですから、予算がないとか、そういうもので、ここしかないんですじゃなくて、じゃあこの施設を使うためには何がどのぐらい必要だとかそういうのを検討する前に、予算がないんですと言われたらもう一択しかない。

市教委 以前の統合で平成31年・令和2年の統合の時に、神納小学校の時は増築した経緯がある。そこでは4部屋増築した。内容は2階建てでエレベーターありの工事で、建設費が5億強。

ご覧の児童生徒数推移ご覧になっていただくと、統合当初は、教室もきついかもしいが、また、1年・1年、1学級ずつ減ってしまう。新しく増築しても、また1学級ずつ減ってってしまう。という状況であるため、大規模な施設投資が必要になる朝日中については難しい。それでも現にみどり小学校であれば部屋数もあり、小学校用の施設としてそのまま施設を使っていけるといところで、教育委員会として、みどり小学校と考えたといところである。

参加者 統合は反対ですか？私自身は最初統合すごくやだなあと思っていたが、小学校から中学校まで9年間同じ人と過ごすのと、これからきっと保育園も統合します。そし

たら 15 年間同じ人の環境で過ごす。出来るだけ自分の子どもが居ない時期まで延ばしたらいいなあと思っていたが。複式学級があるというのも聞いて、そこは解消しなきゃいけない部分だと思いますし、これからますます少子化が進んで、さくら小学校も人が少なくなって行って、結局、近々複式学級になるのであれば、今のうちに複式学級を解消してあげる条件を整えておくべきかなと考えが変わってきてる。

みどり小学校が施設としての印象は、熊・猿・イノシシが出そうな感じがあって、もっと見晴らしをよくするとか、今の時期、子どもが安心して外で遊べる環境があるのであれば、私はみどり小で統合してもいいのかなあと思っている。やっぱり中学校と一緒にとなると、小学校 1 年生と中学校 3 年生と一緒に過ごすって事は、それもやっぱり怖いから、今のある小学校の中で選ぶんだったら、やっぱりみどり小なのかなって思う。安心して安全に通わせることができる環境を整えていただきたいと思う。

参加者 まとまりのない話しですが、この【資料 1】見て、朝日中学校の施設の可能性も探られたということで、私は、対応が適切であったと思っています。それは実現可能かどうか、お金がかかるとか、いろいろあると思うんですが。湯沢町は一箇所に保育園、小・中学校の一貫校で湯沢学園がある。生徒さんの面倒を見た事があって、決して悪い環境ではなかった。どちらかというと同じ施設に居ながら、独立しているという関係であった。長い年月、ずっと同じ人間関係の中で、狭いコミュニティの中でもうまくやっている感じを受けた。

ただ今のご意見もあり、違学年ということで様々な心配が当然あるなと思った。それで、統合には 3 校同時がいいのかなと考えています。そのまま 2 段階で、さくら小学校が後から合併するような形でも 3 校同時だとしても、どちらでもメリット、デメリットはあると思う。また、みどり小学校でも、さくら小学校でもどこでも、その施設の悪い面、悪い面も当然ある。ただ数年後統合するとなれば、やはり 3 校同時で、人数の多さがこの学校の教育方針で、いろんな選択肢を広げるものだと思いますし、その人数が魅力だったり学校の価値を高めると思う。人数が少ないよりは多い方がいいのかなと思う。難しい面ももちろん、少ない方が先生方の目が行き届く、そういう面もあると思うが、生徒数が多い方がいいことがあるのかな。予算の関係もあると思うんですけど、現実的な可能な児童を受け入れるキャパが、みどり小学校で確保できるのであれば、準備を進めていのかなという意見です。

参加者 個人的ですけども、支援級の方に行っているんです。人数が多くなって大勢の前では少し萎縮して、何もできないとかいうことが多々ある。この先、何年か後には統合なり、中学校へ行けば大人数になるが、今、急いでしなくてもいいのかなと家族と話してました。

参加者 うちの子どもも特性があって、先生方、本当に丁寧にみていただいている。どうしてもクラス規模が大きくなる中で、目が行き届かなくなったり、先生方も少人数の学級の指導に慣れてきていると思う。子ども達も色んなものを持っているので、目をかけ

てもらって安心して過ごせる環境を整えてもらいたいというのが一番。3校一緒に統合とか、急がなくても良い。

(グループで話し合い)

参加者 例えばですが、先に小川小とみどり小が統合して、その後さくら小が統合するとなった場合、校舎の候補は小川とみどりです。まだ決まっていないのか。

市教委 未定です。3校同時となった場合、一番部屋数のあるみどり小であれば可能性が出てきたことで、今日、お示ししているところ。

参加者 令和9年度の4・5学年のあたりが42とか43人、これは大体2クラスで想定している？2クラスの想定ですよ？

質問ですが、特別支援学級とかに、例えば4クラス？また配置の先生の人数とかも今現在では分からないですよ。

市教委 想定ですが、3校同時となれば、令和9年度で4年生が42人、5年生が43人。このうち特別支援学級在籍が何人になるか未確定ですが、5年生はこの43人のうち、特別支援学級在籍の子を除くとおそらく5年生は通常学級が39人になる。すると36人以上となり2学級になる。ただ4年生は42人のうち、9人が特別支援学級在籍見込で通常学級は33人になり、4年生は35人以下となり1学級となる見込み。

日頃、交流学級(通常学級在籍児童と特別支援在籍児童と一緒に勉強や活動する科目のこと)と一緒に勉強したり、給食も一緒に食べたりするため42人が入らなければいけない。こういった学年のため統合後、2年間加配教員が1人配置されるので2学級の運営が2年間は可能です。6年生時に2年間の加配が就かなくなるため、卒業時には1学級になる、少し不都合な場合もある。ただし、特別支援学級在籍の児童数が未確定ですので、今は何とも言えない状況である。

参加者 村上市独自の学級規模人数は決められないのか。

市教委 教員の配置は、県の小学校・中学校学級編制基準から定まっています。市が独自で先生を雇い、学級を分割することはできない状況である。

参加者 生徒の人数が増えても教員の数は増やせないんですか？1学年の人数が今より増える。3校が一緒になったら。その時、教員とか介助員さんとかの人数は、増やせないんですか？

市教委 まず、通常学級と特別支援学級の定義ですが、通常学級については、小学校では35人までが1学級。1・2年生は32人まで。それを超えると2学級になる。特別支援学

級については8人まで以下が1学級。9人になると2学級になるということで、その学級数によって先生の配置人数が決まる。例えば、4年生35人でも1人であり。仮に15人でも1人となる。

3つの学校が一つになるから、先生が全部集まって来るということではないということ。あくまでも統合後の学校の学級数によって教員の数は決まる。先ほどの説明のたように、新しい3校一緒になると、校長・教頭・養護教諭や事務職員も含めて、17人くらいかなと見込んでるところです。

子ども達の数が増えればクラスも増え、先生方の数も増える。その分柔軟な教育が可能になるところはある。

参加者 私最初の意見は、子ども達の間関係が心配で、3校同時に統合した方が、一緒に始まった感じがいいのかなと思ってはいたが、この会で皆さんの意見とかも色々聞いて、学童も夏休みは3校同時で子ども達を見てもらっていたが、普段よりも子ども達も疲れている感じで、その場その場もあるのかもしれないが、トラブルやイライラしているなというのは何となく伝わってる夏休みを過ごした。最初はやっぱりみんなと一緒に統合というのはいいいのかなと思いつつここに来たんですけども、私の、（話し合ったグループ）の意見としては3校同時じゃなくてもいいのかなと思いました。

参加者 夫婦でしか話し合っていないが、夫の意見としては、3校一緒に統合した方が子ども達にとって良いかなと言っていたが、写真を見て席が増えたのを見て、でも先生は1人みたいな。なんかちょっと先生の負担もあるし、子ども達一人ひとりに目が行き届くのかなと不安に感じた。方向性はまだ特に定まっていない。

参加者 簡単に言うと、小川小とみどり小の2校で進んでる話が、3校でさくらさんどうですかという話じゃないですか。そうすると、小川小とみどり小でまず合併した後に、いずれ結局さくらがそこにまた統合するのであれば、基本的には私は3校同時が望ましいかな。

その理由が、私この朝日さくら小学校が(猿沢・塩野町)統合になった時に、PTA役員をしていた。まずさくら小の1年2年はもう周りからも、さくら小学校すごいらしいねとか、さくら小には行きたくないねって言うてるよとか、よその学校からもよく聞いてたぐらいひどかった時を経験してる。

これから小川小とみどり小とが先にくつくと、子ども達は合併前に交流していても、保護者の交流もないとまずぶつかると思う。そうすると小学生は保護者の影響が大きく影響されるから、保護者がうまくない子どもは敏感に取るので、子どもにもそれが全部出る。それがさくら小学校だった。統合して1年目、2年目は本当に保護者の影響が子どもへ出て、子どもうまくない、学校の先生もうまくないというの聞いた。何とかまとまり始めたのが3年目、うまくいったのが4年目。

これから先に小川小とみどり小と一緒になって、合併してすぐうまくいくとは限

らない。やっとな慣れた環境に、今度さくら小が入ったとなったら、また子ども達の環境も崩れるのが大変かなと思うので、いずれ統合するのであれば、3校同時が子ども達のためにはいいかなと思う。

市教委　　ちょうどコロナが発生して、本当に子ども達同士も親同士も交流できない時期が続いた。保護者にもご苦労をいただいた。

市教委　　前回(6月)のアンケートいただいたところでも、そのような心配するご意見はありました。経験された保護者だと思います。

参加者　　写真を見させてもらって、教室の広さ、人数を見れば、狭くなるというのもあって、私としてはやはり目の行き届くような少人数の方が望ましいのかなと思う。人数が少なくてもできることやれることを逆に考えていただければなと思っている。費用がという事ではないが、例えば校舎にお金をかけるよりも、逆に別の意味で子ども達にお金をかけていただきたいという思いがある。

参加者　　今、うちの子は支援級に入ってますけど、18人のクラスで先生がクラス全体を見てくれているだけでも、この人数でも先生は大変だっていうふうに聞いています。今、推移表を見ていても、小川小・みどり小も、今18人とか、そのぐらいの人数を、先生たちは見えますけど、突然3校一緒になって、1クラスが33人とかそんな人数を急に先生は見れるのかなと。そんな経験豊富な先生を突然入れ替えるのかなとか。子どもも特性でやっぱり大人数になると圧倒されてしまって、去年1年生の時に不登校になった。それは人数の問題じゃないですけど、周りの音だったりがあつたりで、学校に行けなくなった時期があつたし、多くなることでいいこともあるんですけど、自分の子どものことをまず思い浮かべて考えると、今すぐじゃなくてもいいのかなという気はする。

市教委　　お答えづらいかもしれないけど、

学校　　貴重なご意見や、心配なお話、それから、これからの朝日地区のお子さん達のことを考えて、私はこう思うけれど、こうした方がいいのではないかというご意見を聞くことができ、皆さん前向きな発言に、とても良い話を聞かせてもらったと思います。

お話にありましたように、確かに教職員っていうのは、今なり手が少ない。残念ながら今年度の教員採用試験を受けている人数、非常に少なくなっている。経験年数の少ない教員というのが増えている。現状では事実としてある。経験年数は少ない職員も多いですけども、それぞれ職員の個性とか、それから得意不得意の面もありますので、一概に人数が少ないから一人一人が見れるとか、少ないのが多くなったから見れないとか、一概には言えないとは思いますが、現状として、どの会社もそうだと

思うんですけども、平均年齢というのが、上の方に来ておりますし、40代、50代っていうのは、これから退職に向かって、経験年数の多い人間より、経験年数の少ない職員が増えていくっていうのは、事実としてあると思います。

教員というのは変な話、残業時間がない分ブラックだと言われている反面、教員の熱意にたかられている面がかなり強いので、帰ってからとか、勤務時間を割いても研修をして、夜いろんなところに集まって、どういう指導方法がいいだろうとか、子ども達をどういった風に見ていたらいいだろうかというような研修を積むという事はしておりますので、一概にどうこうというのは非常に難しい面があると思いますが、ただ、事実としてはそういう風な現状があると言えると思います。

市教委 村上市の教員は、地域の子どもの数が少ないですので、経験値として最近小さな学級単位に慣れている学校もあり、容易でなさはあると思いますが、決して30人持てないとかそういうことはない。

参加者 (1:39:59) 先生の立場からしたら、2校をして、1校後から。3校同時にすると。先生が一番そういうのを見てくれているし、子どもの環境の変化とか、粟島とか国内・・・・・・・・・・合併した方が良いのかとか、先生の立場から見たらどっちの方が良いのかなと気になりました。教えて頂きたい。

学校 まず大前提として、私は朝日さくら小学校に初めて校長として赴任したというのがありますので、それは未来永劫朝日さくら小学校に残って欲しいなっていうのは、大前提としての感情です。これは感情ですね。ただ個人としての感情と、校長としての立場の見方、位置。校長になってくると学校の子どものことも考えますし、もちろん保護者の皆さんのことも考えますし、それから、学校というのは開かれた教育課程っていう認められているぐらい、地域から地域のコミュニティの中核として成り立ってもらいたいという風な立場を持っておりますので、それぞれの立場のお立場を天秤にかけるから、校長として教職員として非常に答えづらいです。ただ、私個人的な考えとしては、朝日さくら小学校が残ってくれた方が、例えば転勤してどこかへ行って、村上市に遊びに来た時に、朝日さくら小学校があるなというのは、自分の気持ちであって、お子さんとか地域の面からとは、ずれてくるので、非常に難しい。

先生方が多いというのは、いいんじゃないかと思いますが。やっぱりその学校に勤務すれば、その学校に愛着が湧きますし、それは子ども達もそうですし。授業をするときに、物理的に例えば通知表作りますよね。35人分作るよりも、15人分作る方が少ない。そういう風な話。逆に言うと教職員が多くなれば、もっと運動会とかあった時に手が多くなる。例えばこの資料で14人から17人になって、3人分が増え、分担できるわけですから、その方が良いわけです。なので、教員の立場からはなかなか図りづらい、難しい状況です。

市教委 皆さんからいろいろいただいて2方向の話が出ているところである。

教育委員会としては、この学校の保護者としての方向性を決めていただきたいという願いである。

なかなか多数決で決めるというのは避けたいところであり。もし、心配される部分について、ある程度対応が可能であれば、一方の方向でも妥協可能であるとか、このようなご意見はいかがでしょうか。

参加者 今のお話だと、この会である程度どちらかの意見を決めるという事ですか。

市教委 できれば今日は皆さんの保護者に案内してますので、お集まりの方々と検討できれば一番だと思っておりましたが、でも今日の参加者は小学校で19人、これ77家庭あるんですね。保育園も36家庭中の2人なので。この方々と決めていただく…というわけには。

市教委 だから今日の会のこの議事録を全保護者にお渡しして、目を通していただいて、その上でどうすれば、大勢集まっていたら、方向性を決定していただけますでしょうかね。今日のように夜7時からの会をもう1回やれば、皆さん集まっていたらいいのか、委任状とかそういうのまで、取って決めていくのがいいのか。

参加者 どうしても今日決めなきゃいけない。
例えば、再度アンケートとなれば、それで決まることになるか。

市教委 皆さんの話し合いで決めていきたい。
ただ、これから地域にも説明していかねばならないので、その前にもう1回保護者の皆さんの考えをまとめることが必要だと考えている。
ご意見を伺いたい。

参加者 さくら小学校の統合問題に関するスタートが、2校同時だったので、まだ3校同時の実感がないので、今回初めて3校同時の可能性もあるんですよって、紙をただ配られただけでというのでは、丁寧さが欠けるのかな。特に3年生から保育園にかけての子ども達が、この問題に直結するので、ちょっとその辺もうちょっと丁寧に。方向性を伺う。手順を踏んでいかないと、全校に配ったのでこの少人数で今決めてくださいというのは余りにも。

市教委 小川小・みどり小の合同検討会を開催したところ、さくら小も含めた検討をしてほしいという話を皆さんに情報提供し、案内して、今こうして意見を伺っている。
もう1回説明の場は持ちたいと思いますが、どうすれば皆さん集まっていたらいいのか。時間体やほかの会と併せてなど。

市教委 今回と前回の会議録を保護者の皆さんに配らせていただいて、再度またそれぞれの

お考えを持ち寄って、そこで次回で判断していただく。集まってもらってまた少人数しか集まらなければ、また決められない状況となる。

参加者 そのことはアンケート取るなりした方が、来るのを待ってて、人数が揃わないから決めない、いや俺行かなかったから聞いてないではしようがない。

参加者 お子さんが小さいと、なかなか夜こういった場に出るのが大変なので、出たくても出れない人も居ると思う。今、おっしゃったように、アンケートや多数決という訳ではないが、皆さんに資料を配ると言っていたので、それ見てもらって、アンケート的な感じでやってもらえれば、その時行けなくても意見として皆伝わるのではと思う。

参加者 今日のこの内容を伝えてもらった上で、それでまたこういう方向でいきますけど、どうですかみたいな、アンケートを出してもらった上で、それを見ながら話すと、また進みやすいと思う。

市教委 2学期末にまた保護者会とかございますか。学校、PTA

学校 2学期末は、個別懇談会は予定されていますが、集まる機会は設定されていません。

市教委 どういう時間帯でお声がけすれば一番集まりやすいんですかね。

参加者 みんな集まったとしても、難しいと思う

市教委 どの場合においても100%というのはないと思うんですけども、なので、皆さんの、まず妥協点っていうか、総意まではいかないが納得感。ある程度の方向性ということをお願いしたいわけです。今アンケートという案があったが、春先にやらせていただいたこのアンケート回収率はさくら小ですと、98.7%いただいた。このような形でこれまでの経緯なども入れながら、2段階にするか3校同時に行くか、アンケートをとらせていただく。それで再度お集まりはいただきますが、その会へ来られない人は仕方がなく、そのアンケート結果をもとに、来た方でご判断いただくことでいかがか。

参加者 それをまいた上で、それを用紙の方に書いてもらえれば。こういった内容で、アンケートをとった内容でこれからまたお話ししますが、という方向性でどうか。

参加者 アンケートの中で、今の教室の写真とか載せて、今の実際の状況とかを載せるとか可能でしょうか。

市教委　　なかなか紙面に載せるのは手狭になるので、例えばQRコードでここにアクセスしていただくと、この状況が見れるというのはどうですか。

参加者　　了解。

参加者　　2校で始まった話を、さくら小を交えて3校にしましょうってことの話だけ、まずそこだけね。3校で行きましょうか、駄目ですかっていうそこだけね、一番肝心な。後日アンケートをとるという確定で良いですか。

市教委　　今年の春に皆さんやらせてもらったような形で、全世帯、紙面で、ピンポイントに伺います。

近々、学校にまた各家庭配布回収等をお願いしアンケート行う。時期・回答期間については少しタイトになるかもしれませんが、それはご了承をお願いします。

市教委　　さくら小学校・猿沢保育園の保護者の皆さんに働きかけをして、再度説明会を開かせてもらったうえで、皆さんの方向性をいただきたい。その後、地域にも説明する。小川小・みどり小検討会にも、現状を情報共有する。

今日は、活発な議論また、長時間にわたりありがとうございました。

決まった通りアンケートさせていただく。また近々11月中には開催しなければならないと考えている。

校長先生教頭先生はじめ、ありがとうございました。皆様もありがとうございました。今後ともよろしく申し上げます。

～閉会～